

ホームページ <http://www.hiroringi.or.jp/>

お知らせ <Information>

- 1 第1回 生理検査部門研修会 ～肺機能検査～ (再掲)
- 2 2022年度 第1回東部地区生理部門研修会
「超音波検査(基礎編)」 ←New
- 3 輸血検査研修会 ←New
- 4 2022年度 第1回 臨床一般部門研修会
(Web配信) ←New
- 5 2022年度 第1回理事会議事録 ←New
- 6 令和4年度 広臨技 生涯教育講座のご案内 ←New



報告 <Report>

- 1 ピンクリボンキャンペーン「母の日プロジェクト」に参加して

第1回 生理検査部門研修会～肺機能検査～ (再掲)

【開催日時】 2022年6月25日(土) 14:00～15:30

【開催方法】 Web研修会 (Zoom使用)

【配信場所】 広島市民病院 10階講堂

【生涯教育】 専門-20点

【演題】 呼吸機能検査の基礎知識

【講師】 西貝 学 先生 チェスト株式会社 営業本部

【申込方法】 研修会カレンダーまたは下記URLより事前登録をお願いします。

URL: https://us06web.zoom.us/webinar/register/WN_myWCK2tXTkm3k54pY15YYA

【申込締切日】 2022年6月24日(金)

【レポート入力期間】 2022年6月25日(土)～2022年6月30日(木)

【担当】 生理検査部門

2022 年度 第 1 回東部地区生理部門研修会「超音波検査（基礎編）」

【開催日時】 2022 年 7 月 9 日（土） 14 時～15 時 30 分

【開催方法】 Web 研修会（ZOOM にて配信）

【生涯教育点数】 専門 20 点

【内容】 演題 1 : 腹部超音波検査

講師 松浦 淑恵 技師 福山市民病院

演題 2 : 心臓超音波検査

講師 堤 克英 技師 福山市民病院

【申込方法】 研修会カレンダーまたは下記アドレスより事前参加登録をお願いします。

URL : https://us06web.zoom.us/webinar/register/WN_-UhVfTGvRNyXe80oWMHIHQ

【申込期限】 2022 年 7 月 8 日（金）

【レポート提出期限】 2022 年 7 月 16 日（土）

【問い合わせ先】 公立学校共済組合 中国中央病院 松田浩明

Email : matsuda-hiroaki@kouritu-cch.jp

輸血検査研修会

【開催日時】 2022 年 7 月 9 日（土） 14 : 00～16 : 00

【開催方法】 WEB 研修会（ZOOM による配信）

【生涯教育】 専門 20 点

【内容】 演題 1 : 令和 3 年度 広島県精度管理調査 輸血検査の報告と解説

講師 柏原 真由 技師 広島大学病院

演題 2 : 血液センターからの情報提供～基礎から最新情報～

講師 山口 和美 技師 広島県赤十字血液センター

【申し込み方法】

研修会カレンダーより事前登録をお願いします。

URL : https://us06web.zoom.us/webinar/register/WN_nEM3lhyCR5aB9vy9VIDIHA

【申込期限】 2022 年 7 月 8 日（金）

【レポート入力期限】 2022 年 7 月 17 日（日）

【問い合わせ先】 輸血細胞治療部門

2022 年度 第 1 回 臨床一般部門研修会（W e b 配信）

【開催日時】 2022 年 7 月 2 日（土）14：00～16：00

【開催方法】 Web 研修会（Zoom ウェビナー）

【配信場所】 広島赤十字・原爆病院

【生涯教育】 専門－20 点

【内容】 講演 1. 14:00～14:30

「尿定性検査の Pre/Post Analysis ～精度管理を中心に～」

【座長】 渡邊 隆徳 広島市立安佐市民病院 臨床検査部

【講師】 茂田 学 アークレイマーケティング株式会社 学術推進チーム

講演 2. 14:30～15:00

「2021 年度 県医師会サーベイ解説」

【座長】 渡邊 隆徳 広島市立安佐市民病院 臨床検査部

【講師】 荒瀬 美幸 JA 広島総合病院 臨床研究検査科

講演 3. 15:00～16:00

「赤血球形態の鑑別法 ～こんな症例、あなたならどう報告する？～」

【座長】 徳永 裕介 広島赤十字・原爆病院 検査部

【講師】 森田 賢史 東京大学医学部附属病院 検査部

【申込期限】 2022 年 6 月 31 日まで

【レポート提出期限】 2022 年 7 月 2 日～2022 年 7 月 10 日

【登録先 URL】 https://us06web.zoom.us/webinar/register/WN_1RldV1X_SZGp6D2Mh-RcnQ

【問い合わせ先】 ippan.hiroringi@gmail.com

主催 広島県臨床検査技師会 臨床一般検査部門

令和4年度 広臨技 生涯教育講座のご案内

深緑の候、皆様方にはますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

今年度の生涯教育講座は、より多くの会員の皆様方にご参加していただきたいという思いから、講座ごとに参加登録をしていただくこととしました。

生涯教育講座は多方面にわたる内容となっており、各分野における専門の先生方に講師をお願いし、わかりやすく解説していただきます。今年度も、ライブ配信を4回、オンデマンド配信を4回行います。修了証書の取得を目指す方はぜひご参加ください。（日臨技の各種認定試験の受験資格には修了証書が必要です。）

1. 生涯教育講座予定（基礎：20点）

第1回 「発達障害の子どもに関わるヒント」

広島市こども療育センター 医療部 地域支援室 指導員 角田正博先生

第2回 「COVID-19 について」 講師：未定

第3回 「スキンケアについて」 講師：未定

第4回 「7つの習慣J」 講師：未定

2. 日時：

	ライブ配信 18:30~19:30*	オンデマンド配信 17:00~21:00**
第1回	7月14日（木）	7月21日（木）
第2回	9月8日（木）	9月15日（木）
第3回	11月24日（木）	12月1日（木）
第4回	1月12日（木）	1月19日（木）

*講師により講演時間が短くなる場合や延長する場合がありますのでご了承ください。

**20:00 までに視聴を開始してください。

3. 受講料：無料

4. 生涯教育点数付与について：聴講後のレポート（約200文字）提出が必須となっています。

5. 受講方法：Web形式（Zoom）

6. 申し込み方法：広臨技ホームページイベントカレンダーの講座開催日をクリックした後、参加登録をお願いいたします。 URL：<https://www.hiroringi.or.jp/>

7. 申し込み期間：開催日のおよそ2か月前から当日18:00まで

8. お問い合わせ先：syougai@hiroringi.or.jp（生涯教育委員会専用 E-mail アドレス）

2022 年度 第 1 回理事会議事録

日時 2022 年 4 月 14 日(木) 19:30～

場所 Web 会議

出席者 森田会長、米田副会長、有谿副会長、尾田副会長、坂田事務局長、檜山部長、
藤井経理部長、小川渉外法規部長、小松(浩)組織調査部長、中島広報部長、
竹野理事、椋理事、吉井理事、大塚理事、栗村理事、小松(忠)理事、箕岡理事、
和田理事、桑田理事、宮地理事、柴田理事、梶川理事、永金理事、
水野監事、榎本監事

欠席者 なし

書記 箕岡

議 事

<報告事項>

【森田会長】

① タスクシフト・シェア厚生労働大臣指定講習会(広島県)

令和 4 年 4 月 10 日(日) 広島市看護専門学校 参加者 58 名 欠席者なし

次回 5 月 15 日(日)福山市民病院 4 月 10 日～ 募集開始 13 日時点応募者 21 名

今後の予定 7 月 3 日(日)、9 月 4 日(日)

場所:広島市医師会看護専門学校

12 月 11 日(日) 次回の応募状況を確認し、福山にするかを決定

「タスクシフト・シェアに関する厚生労働大臣指定講習会」追加対応並びに経費精算

1) 事前準備に対する対応

各講習会の実務員が 1 時間(移動時間を除く)を超える前日準備を行った際には 3,000
円(税別)の謝金を支給

2) 実務委員の適正配置について

本講習会の実務員の配置数は 8 名とする(各領域の配置数は責任者の判断に委ねる)

3) 団体申込等への対応

大規模施設より、施設内の臨床検査技師をまとめて受講させたいとの申し出があり、一般申込みとは別に団体申込を可能とする

4) 成分採血等の動画視聴について

支部実務者講習ならびに都道府県開催実技講習においてコンテンツ 1 に含まれる成分採血等の動画視聴の時間が確保できない場合が散見され、視聴にあたっては実務責任者の判断のもとに以下を選択可能とする

●コンテンツ 1 に割り当てられた時間は、『静脈路確保』と『造影剤注入等』で使用するが、『成分採血等』の視聴は昼食時間帯に昼食をとりながら各会場で視聴する(受講者全員が昼食持参等の必要がある)

5) 肛門機能検査・内視鏡生検の指導者の拡大について

当該業務を看護師が実施している場合は指導者を依頼することができる

6) 自然災害等(積雪・大雨・台風・地震等)における中止の判断について

7) 新型コロナウイルス蔓延時の開催見送りの判断について

6) 7) については実務担当責任者と各県の会長の判断で決定できる

8) 使用備品等の見直しについて

●翼状針は「安全機構付」に変更する

●吸引カテーテルは 5 本配布しているが、講師分を含め 6 本の配布へと変更する

●生検鉗子、三方活栓、延長チューブの発注も可能とする

9) 精算可能な消耗品について

『受講票日臨技送付用』レターパックプラス 520・ファスナー付き透明袋(ジップロック等)

② 4/3 広島市立北部医療センター安佐市民病院施設内見会 米田・有谿・坂田

③ 第3回新型コロナウイルス検査機器設備状況調査について回答をお願いした

④ 新型コロナウイルスにおける鼻腔咽頭等からの検体採取について講習を受けていない方は、Webでの基礎研修後、自施設で実技指導を受け自施設長による証明書の取得、技師会への提出が必要となっている。証明書の様式の問い合わせがあった(2施設目)

⑤ 黒住医学研究振興財団より

「2022年度研究助成のご案内について」応募期間 3/15～5/31

⑥ 広島県医療情報技師会より第32回広島県医療情報技師会研修会 後援受諾

⑦ 広島県合同輸血療法委員会委員の変更等について 米田副会長 ➡ 小川渉外法規部長

⑧ 日臨技より無料職業紹介所の廃止にともない求人情報のリンクの依頼

➡ 常務理事会で承諾

⑨ 「日本睡眠検査学会学術集会講演のお願い」案内依頼があり会員に案内する

⑩ リレーフォーライフジャパン 2022 広島(尾道) 8/20(土)14時～21(日)13時

開催のお知らせと後援受諾

⑪ 参議院選挙の推薦依頼に宮沢洋一候補の推薦状を発送

⑫ 岸田文雄事務所より「新政治経済塾」4/16 坂田事務局長参加予定

⑬ 衆議院議員小島敏文事務所より「小島敏文君を励ます会」4/24 欠席

⑭ 衆議院議員 平口ひろし後援会より「明日を語る会」4/9 欠席

⑮ 衆議院議員 新谷まさよし君を励ます会の案内 4/23 欠席

⑯ 「宮島よしふみ君を応援する会」緊急の集会を令和4年4月6日(水)19時開催

【事務局 坂田事務局長】

① 昨年8月の豪雨災害による日臨技会費免除の方が1名認定 (3月の日臨技理事会で決定)

② 4/6 賛助会員 66 社に継続の案内を発送

③ 4/16 グレイスビル定期総会 書面表決にて承認した(今年3件の修繕予定があり賛成とした)

【学術部 樫山部長】

学術誌編集委員会

- 本年度の編集委員会反省会議開催(3/9 WEB 会議)
- 県学会一般演題発表者への論文文化依頼
- 『広島県臨床検査』発刊後、①冊子発送と②PDF 発信 ➡ 常務理事会で承諾

①冊子発送

現在、印刷会社から余分な冊子が届くのは事務所のみに、今まで通り以下の6か所への送付は事務所業務としてお願いする

広島県医師会、広島市医師会、国立国会図書館、国立研究開発法人科学技術振興機構、特定非営利活動法人医学中央雑誌刊行会、株式会社メテオ

②PDF 発信業務

- ・データ保存(現在は DropBox と Nextcloud)
- ・筆頭者への PDF 送信
- ・医中誌とメテオへの PDF 送信

学術部門

- 4/20 第2回 Atellica オンラインセミナー(シーメンス)
- 5/11 第1回呉地区細胞診研修会(呉地区)
- 5/14 病理細胞部門 精度管理報告会(病理細胞部門)
- 5/28 第1回血液研修会 ～初心者・当直者が困らないために～(血液部門)
- 部門員応募状況報告
- ①染色体・遺伝子部門の部門員についてお願い
- ②総管理部門の部門員についてお願い
- ➡部門長への確認作業に入る。また、各理事へ部門員推薦協力要請を行った

データ標準化委員会 なし

精度管理委員会

- ①遺伝子部門新設 湊田氏(広島赤十字・原爆病院)WG 委員へ
- ②広臨技委員は6月総会後決定するが医師会精度管理会議は5月より本年度キックオフされる現状。5月の医師会会議に次期委員が現委員の代理として出席する
- 常務理事会で承諾

令和3年度広島県結核予防促進会議

- 2022年3月23日 WEB 会議(桑原氏より)
- コロナの影響により、ここ2年で結核罹患率が減少している。また、全国と広島県の成果目標もほぼ達成できている現状である
- 本年度広島臨床検査企画(案) ➡ 5月の会議までに決めたい
- 1. タスクシフト 実務を行っている方の現場の声
- 2. 症例検討会 (R3年度の県学会のものをまとめてもらいたい)寺岡記念-今村さん
- 3. がんゲノム等の検査技術 身近ながんゲノム(項目・検体取り扱いなど)
- ➡特別企画として投稿いただける方をご検討いただき、連絡を要請した

【経理部 藤井部長】

2022 年 3 月分

1. 収入

医学中央雑誌刊行会(許諾抄録利用料) 3,960 円

県会員／R4 会費 1 名 7,000 円

広島県医務課(令和3年度医療従事者研修等事業補助金) 100,000 円

2. 支出

特になし

3. その他

1) 決算について

3 月中に決算資料の提出が揃い会計士へ送り決算資料の作成を行った

4 月 10(日)10:00 から 11:00 に会計士面談を実施

2) 監査

監事による監査を 4 月 12 日(火)18:30 から 20:00 に実施した

【渉外法規部 小川部長】

①エイズ日曜検査事業

3 月 20 日(日) 実施件数 6 件

給与振込も実施(医師、看護師、相談員、会員)

広島県より事業委託契約書が届き、内容を確認した

②無料職業紹介 3 月掲載分 4 件

③「がん検診へ行こうよ」推進会議 4 月 13 日(水)Web 開催 参加

約 100 名が参加

④「ピンクリボン de カーブ」 5 月 8 日(日)開催予定 ➡大塚・小川が啓発活動での参加であれば 可能と回答

⑤令和3年度表彰委員会 3 月 15 日開催

【組織調査部 小松(浩)部長】

3 月 5 日 日臨技主催「第 7 回地域ニューリーダー育成研修会」に参加した

テーマは「臨床検査技師へのタスク・シフト／シェアの推進方策について」で、全国から 41 名(都道府県)の参加があった。主な内容は、タスク・シフト／シェアを推進するための意識・技術・余力についてグループディスカッション(5 名グループ)を行い、その後、発表とその評価だった

広島県で今後実施する「ニューリーダー研修会」開催において参考にしたいと考えている

【広報部 中島部長】

記念誌

表紙に使用した宮島の鳥居の写真利用の許諾を厳島神社に申請し許可を得た
岸田先生の肩書を「内閣総理大臣」としてもよいかの申請を官邸に提出

【有谿副会長】

●中四国学会関連

- ・4月1日に一般演題募集の案内を広臨技メルマガ、日臨技メールにてお知らせした
- また、広臨技ウェブサイトにて学会バナーとファーストサーキュラーを掲載した
- ・4月22日前後にセカンドサーキュラー完了予定

<地区報告>

【広島地区 栗村理事】

●事業報告・活動報告

広島・西部地区のレクリエーション(カープ観戦)の開催の可否は不明だが、パーティーベランダで申し込んでいる(球団より7月14日(木)が空きありと返答)➡感染対策・マスク会食を徹底した上での開催ならば可能とした

【呉地区 柴田理事】

●事業報告・活動報告 なし

●事業計画

開催日	事業名
2022/05/11	2022年度第1回呉地区細胞診研修会(Web開催)
2022/06/17	2022年度第1回呉地区血液研修会(Web開催)

- ・地区内部門員より、今年度の地区研修会を対面で開催したい、との要望有り。現時点の技師会の見解を確認させてください

➡国が制限をかけていない状況では、日臨技、広臨技ともに禁止などの規制はしていない。各地域・各施設での行動基準に従いつつ、しっかりと感染対策をすること

【東部地区 宮地理事】

●事業報告・活動報告 なし

●事業計画

開催予定日	事業名
2022/06/02	2022年度第1回東部地区微生物部門研修会(Web開催)

●その他

- ・第39回広島県医学検査学会のアンケートを速報3月号に掲載した
- ・東部地区会員の訃報
2022年3月12日(土) 東部地区会員の訃報(3/11ご逝去)をメルマガにて配信
(故人:藤井千登勢 福山市医師会健康支援センター)

【東広島地区 小松(忠)理事】

●事業報告・活動報告 なし

【北部地区 箕岡理事】

●事業報告・活動報告 なし

＜討議事項＞

【森田会長】 なし

【事務局 坂田事務局長】

●総会案内について

- ・理事交代による法人の登記が必要となり、新理事が集合し手続きをしないと6月中の登記申請に間に合わないため集合形式の総会を開催したい
- ・4月18日(公文書発行日)正午に正会員名簿を抽出(基準日)
- ・コロナ禍のため表彰祝賀会は開催しない

●議案について

- 第1号議案 令和3年度事業報告
- 第2号議案 令和3年度決算報告
- 第3号議案 令和3年度監査報告
- 第4号議案 令和4年度事業方針案
- 第5号議案 令和4年度予算案
- 第6号議案 令和4・5年度役員選任について
- 第7号議案 その他

●総会について

- ・基準日を4月18日正午にする
- ・総会資料は5月6日に発送予定
- ・議決権の投票期間 5月9日～5月27日17:00
- ・書面表決 5月27日必着
- ・「ログインに関する問い合わせ」は、有谿副会長に転送され対応いただく

●議案書面表決と委任状について

- ・例年通り

●総会資料について

- ・小松(浩)組織調査部長より訂正 正会員数 1853 名、継続会員 1751 名、新再入会員 102 名、賛助会員 66 社
- ・17日に修正版を各理事に送信し最終確認する
- ・18日に中島広報部長が可部印刷にデータを送る
- ・会費未納者の議決権について➡確認する

【経理部 藤井部長】

●決算報告について

(森田会長) 地区活動費の執行率が低かったので、Web 開催なども活用して取り組みをしてください。

●決算報告・予算案について、意見なく承認

【監査 榎本監事】

●監査報告について➡意見なく承認

【渉外法規部 小川部長】

令和3年度表彰委員会答申書について

①学術業績者表彰

相部 晴香 広島厚生連尾道総合病院

福永 竜也 広島市立舟入市民病院

中岡 裕輔 広島大学病院

②学術奨励賞

金子 佳恵 広島大学病院

③功労者表彰

森田 益子 広島市立安佐市民病院

④永年職務精励者表彰

	氏名	施設名
1	竹野 由美子	広島市立広島市民病院
2	檜山 誠也	広島大学病院
3	山本 加代子	厚生連広島総合病院
4	廣瀬 祥子	
5	柴田 淳	呉共済病院
6	村上 寛子	広島共立病院
7	中宮 茂雄	三原赤十字病院
8	岡田 祐美	福島生協病院
9	児玉 美由紀	三次医師会臨床検査センター
10	松村 しのぶ	福山臨床検査センター
11	上原 歌緒理	広島県環境保健協会
12	延藤 美紀	
13	佐藤 知義	庄原赤十字病院
14	小濱 邦彦	中国労災病院
15	青山 睦美	廿日市野村病院
16	小松 浩基	厚生連広島総合病院
17	榎本 健	広島市医師会臨床検査センター
18	藤井 ひとみ	広島市医師会臨床検査センター

19	杉原 功見子	
20	山本 香	呉市医師会臨床検査センター
21	田川 幾与	
22	芝 昭博	広島赤十字・原爆病院
23	瀬戸 学	庄原赤十字病院
24	福田 恵子	原クリニック東広島
25	和田 健一	広島赤十字・原爆病院
26	濱野 美香	澤野甲状腺糖尿病専門予約クリニック
27	小田 康子	JR 広島病院
28	竹藤 隆	医療法人内科外科鳴戸医院
29	岩室 徳子	福山市医師会健康支援センター検査課
30	竹内 まゆみ	呉市医師会臨床検査センター
31	中島 眞知子	エフエムエルラボラトリー広島
32	竹下 武範	広島大学病院
33	宗田 和子	広島原爆障害対策協議会健康管理・増進センター
34	小河 俊恵	三井化学株式会社岩国大竹工場健康管理室
35	澄川 孝之	福山市医師会健康支援センター検査課
36	新山 尚司	市立三次中央病院
37	山本 弥栄	放射線影響研究所
38	丸山 登美枝	社会医療法人定和会神原病院

⑤特別表彰 該当者なし

➡全員の挙手で承認

【組織調査部 小松(浩)部長】 なし

【広報部 中島部長】

広報部員 3 名の交代希望があり、各地区より新規の広報部員の推薦をお願いする
記念誌について

・カラー印刷をしてはどうか、白黒からカラーにすると約 30 万予算オーバーする

➡承認

(森田会長) 予算案修正して Web で審議してください

【広島・呉・東部・東広島・北部地区 各理事】 なし

【有谿副会長】

●広臨技メルマガの廃止と広臨技通信の立ち上げについて

・名称は「広臨技通信」とする

- ・総会資料に添付する案内について（添付ファイル参照）
- ・3月の理事会以降、ご意見頂いた内容に修正している
- ・承認されればメルマガ規約も改正予定

⇒全員の挙手で承認

以上

ピンクリボンキャンペーン「母の日プロジェクト」に参加して

広島市立北部医療センター安佐市民病院 大塚 崇通

5月8日（日）にMAZDA zoom-zoom スタジアムで、2019年の母の日以来3年ぶりとなるピンクリボンキャンペーン「母の日プロジェクト」を開催しました。

新型コロナウイルスの影響でピンクリボンキャンペーンの開催中止が続いており、例年であれば12団体50名くらいのボランティア参加がありますが、今年は広島県・NPO法人未来・認定NPO法人きらら・薬剤師会・診療放射線技師会・臨床検査技師会の6団体19名とコロナウイルス感染を考慮して、規模を縮小して開催しました。広臨技からは小川渉外法規部長と大塚が参加しました。

ブレストケア・ピンクリボンキャンペーン in 広島実行委員会は、乳がん検診受診の促進や乳がんの早期発見・早期治療を目的とした啓発活動、さらに乳がん検診受診率50%を目指し活動を続けています。ピンクリボンキャンペーンでは啓発活動のほかに、協賛チケットやピンクリボングッズの販売も行っており、ここでの売り上げは次回イベントの開催や実行委員会の維持に充てられます。イベントが開催できないことは実行委員会が活動を続けていく上で大きな痛手となっていました。



今回の開催は急遽決まったもので打ち合わせもありませんでしたが、9時に正面チケット売り場に集合してみると、ピンクリボンTシャツを着た馴染みの顔が集まっておりとても安心しました。集合のあとはすぐにワニ広場（旧カバ広場）に移動し、ブースの設営にとりかかります。私たちは啓発担当ということで、乳がん検診関係のパンフレットやポケットティッシュなど啓発品

の配布準備を行いました。11時の開場にはお客さんがどっと流れ込んでくるためそれまでに準備を終わらせておく必要がありますが、皆さん慣れたもので、1時間足らずで会場準備は整いました。

以前、チラシをそのまま配布したときは捨てられていたことがあったのを思い出し、今回は啓発品をビニール袋に入れて配布することにしました。ビニール袋に入れるだけで、たくさんの人が受け取ってくれます。



この日は絶好の試合日和で、スタジアムは多くの観客で埋め尽くされていました。カープの選手や審判もピンクのアイテムを身に着け、ピンクリボンキャンペーンを盛り上げてくれていました。またブースへの来場者も多く、啓発品はあっという間になくなり、グッズ販売も好調でした。試合はというと絶えず歓声が響いているような状況で、広 17-3DeNA と快勝でした。

渉外法規部ではレッドリボンキャンペーンや検査と健康展も、新型コロナウイルス感染症の状況を見ながら再開していきたいと考えています。その時はボランティアを募集しますので、皆さんご協力よろしくお願いします。



広報部連絡・専用 E-Mail <koho@hiroringi.or.jp>

次号速報の原稿べ切は 6月15日です

